

パイプテントの組立て手順（組立説明書補足） ＜パイプ部材＞

- ①組み立てる方は手袋、ヘルメット、安全靴等安全対策をして下さい。
- ②部材は1張りごと、設営位置に降ろしてください。
- ③各部材のうち、梁（はり）の部材を大きさを想定して、置いていきます。
【大きさが想定できます】
- ④外足をカドの部分から中心に向かって置きます。
- ⑤中足を内側に向かって置きます。
- ⑥各部材を足の首に差し込みます。
- ⑦梁（はり）と足が組み込みが終了したことを確認
- ⑧屋根部材を足に片側から差込、天井の屋根のはりを組み込んでパイプの組み込みが完了

＜天幕＞

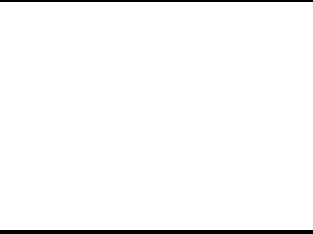
- ①テントの天幕は、片側からパイプテントにかけます。
- ②△の頂点にまくの△が収まるように注意してください。
- ③△が入ったら四隅角のL部分のテントの紐を結んでください。幕が安定。
- ④片側から柱の首の部分を持って、手を挟まないように立ち上げます。
- ⑤足の位置を確認して真四角になっていることを確認して調整します。
・テントの切妻（△）の面から幕をパイプに結んでいくと綺麗になります。
- ⑥切妻が結び終わったら残りの紐を結びます。

※テントは仮設です、テントの養生は砂袋などを使い十分に行ってください。

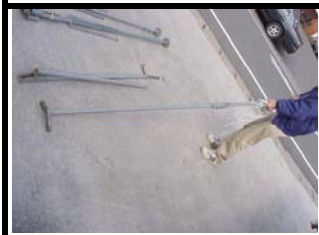
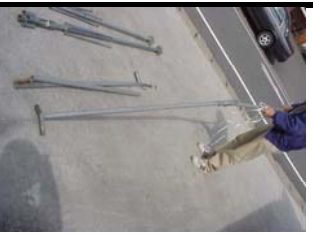
＜設置後の点検管理＞

- ・天幕とパイプの紐の緩みがないこと。
- ・パイプの梁が真直ぐになっていること
(風等で折り部分がくの字は要注意です、すぐに直線になるように)
- ・雨の後は天幕に水がたまっていないかを確認。水を抜いて、紐を×直す。
- ・養生(重り)用のロープはたるみがないかを確認して、×なおす。

テント部材の折り方、伸ばし方



各足の部材の首は伸ばして
結束してます。
筋交いは下にまとめてます。
組むときは首の先を地面に軽く
たたき首を折って張り部材を
組み合わせます。




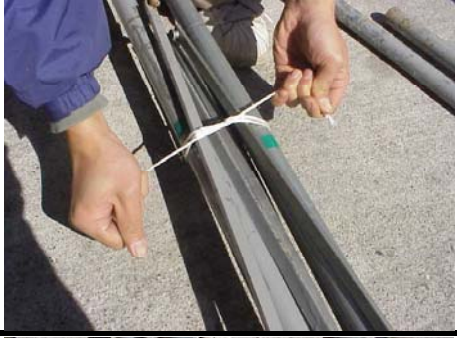



梁の部材を組むときは伸ばす
ために先端を軽くたたいて
真直ぐにします。
組み込む時は図面を確認して
手を挟まないように注意して
組み立ててください。
ビニール紐はまとめてひと張り
ごと縛って保管してください。

※設営時は、ビニール紐を1張りごとまとめてその部材に縛る。
※部材は種類別に色分けしてあります。収納時は色別に目印
の色の部分でビニール紐で結束してください。

収納のパイプ部材の紐の結び方

＜パイプ部材を色別に縛る本数を(部材に本数は明記)集めます。＞
＜ビニール紐でパイプ部材を結束します。＞

	<p>①の様に部材を色別にまとめ色部分にビニール紐をUの字にパイプ下に通します。この時、片側に枕木があると便利です。</p> <p>↓</p>
	<p>②の様にUの字に紐の先端を通します。</p> <p>↓</p>
	<p>③の様に両手で紐を↑Ⓜに上げるとパイプ部材が軽い力で締まります。</p> <p>↓</p>
	<p>④の様に左右に締めて緩みをなくします。</p> <p>↓</p>
	<p>⑤の様に喋喋結びをします。</p> <p>同様に各部材を2箇所から3箇所縛ります。足は首を伸ばし、筋交いをまとめて縛ると安全に収納できます。</p>

※所定のラックに一張りごと仕切りを入れて収納してください！！※